

多良木町長 吉 瀬 浩一郎 様

多良木町議会議長 村 山 昇

町長施政方針に係る質問について  
平成30年度第5回多良木町議会（3月定例会議）において、次のとおり質問される予定であるから、あらかじめ通知します。

質 問 者 ⑫坂口 幸法 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 施政方針全般について	(1)町の財政について (2)地方創生事業について (3)地域農業を支える具体的政策は (4)子育て支援について (5)英会話能力の強化について (6)新しい価値の創造について	町 長

質 問 者 ⑤山中 馨 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 町長の施政方針について	(1) 防災・減災計画と実施は (2) 各分野における人手不足の対策は (3) 公共施設のあり方は (4) 自主財源の確保と財政の運営は (5) 地方創生事業が最終年度となるが今後の見通しは (6) 農林業の振興策と農家へのバックアップ策は (7) 進み続ける高齢化社会の対策は (8) 英語教育以外の強化は	町 長

	(9) 高校跡地の活用は	
	(10) 国に対する重点方策の要望について	

質 問 者 ⑦高橋 裕子 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 施政方針	<p>(1) 市町村の役割、責務は年々増大しており、総人口は減少に転じ人手不足が顕在化している中に於いて、今後の市町村の事業展開も大きな影響を受けると危惧される。今後、多くの課題に直面する事が考えられ、長期的展望に立つならばなおのこと現場を指導監督する地元技術者の人材育成が急がれるとあるが、どの様な対策、又は施策をお考えか</p> <p>(2) 今後、多くの公共施設の老朽化に直面することになると意識されているが、公共施設のあり方、財政マネジメントを含み、どの様にお考えか</p>	町 長

質 問 者 ②林田 俊策 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 防災・減災対策の強化	(1) 本町における「災害を未然に防ぐ防災・減災対策の強化」はどの様に今後図って行くのか	町 長
2 町をとりまく現状	<p>(1) 本庁の「人手不足は長期的展望の中でどの様に考え人材育成」はどうするのか</p> <p>(2) 本町の「使用していない施設と老朽化施設」の考え方は</p> <p>(3) 今後人口減少化の道を歩み「限られた予算や職員でいかにすれば質の高い行政サービスを持続的に提供」するための施策は</p> <p>(4) 「人口減少を緩和し雇用の創出や交流人口の拡大を図るため創意工夫」とは何をするのか</p>	町 長
3 町の財政	<p>(1) 「平成 30 年に将来を見越し繰上償還したため増加に転じた」とあるがどういう事か</p> <p>(2) 「財源確保が厳しく社会保障関係経費の自然増が懸念され施設のあり方を踏まえての検討」とは具体的にどう考えているのか。</p>	町 長

4 地方創生事業	(1)「個別の事業の良好な着地点を探る」とあるがその考え方について	町 長
5 地域農業を支える	(1)「農業再生協議会と総合農政推進協議会」の違いと位置づけは (2)町単独の「農業機械等の導入補助事業」の検証とその成果は (3)「担い手農家の確保や所得向上」はどう計り支援して行くのか	町 長
6 子育て支援	(1)次年度のいわゆる「三本の矢」は通学支援事業と捉えてよいのか (2)「住環境整備」の PFI 等の活用は具体的に今後どう進めるのか	町 長
7 英会話能力の強化	(1)「町内3小学校に拡大」への成果の期待は	町 長
8 多良木高校跡地の活用	(1)「町と連携して整備を進める」と県の見解が示されているが、その後は県の予算計上承認後になるのか	町 長
9 多良木学園の指定管理	(1)「多良木学園指定管理」移行への思いは	町 長
10 新しい価値の創造	(1)「地域間競争から地域間共創」への移行への道筋はどう立てるべきか伺いたい	町 長